

## 雲南市立鍋山小学校 心に残る文化財子ども塾

6月10日(火)、雲南市立鍋山小学校6年生のみなさんと『心に残る文化財子ども塾』を行いました。まずは、教室で鍋山小学校のまわりにある遺跡のクイズから始め、中近世の城跡が数多くあることを確かめました。次に、地元の武士三刀屋氏関連の手紙を読んだり、三刀屋城跡(石丸城跡及び尾崎城跡)の出土遺物を観察しました。その後実際に尾崎城跡を訪れて石垣や土塁などを見る中で、6年生のみなさんは当時の武士の工夫に感心したり、他の地域の城跡へも興味の範囲を広げていました。

### 【活動の様子】



① 鍋山小学校のまわりの遺跡クイズ



② 「茶臼は重たいね～」



③ 「お城には土塁や溝がつくられました。」



④ 櫓台(正面奥)も見学しました。

### 【学習後の感想】

- 石がきをつんだり、しゃ面にみぞをほったりするにはどれくらい時間がかかるのか。
- 他の三刀屋町の城のあとへ行ってみたいです。
- 三刀屋城しに行って、てきがこないようにしている工夫が心に残りました。登る時、坂が長かったけど、相手がこないようにしていて、工夫したんだなと思いました。

鍋山小学校6年生の皆さん、先生方、ありがとうございました。